

感じる・学ぶ・伝える：豊かな色の世界 Part3

—— 環境の色とマテリアル ——

色彩やマテリアルは私たちの生活環境を構成する要素です。一つの環境を構成する色彩やマテリアルによって楽しく豊かな生活を送ることができるし、また逆のケースもあります。周りの色彩やマテリアルに着目して、そのような目で改めて周りを見ると、私たちの生活に色やマテリアルが大きく関わっていることに気が付きます。これまで「衣」と「食」をテーマに生活の中の色について考え、またワークショップを行ってきました。今回は「住」に関する環境や景観をテーマに、その色彩やマテリアルについて考え、またワークショップを行います。

講座テーマ・講師・概要

■ 9:30～ 開 場

■ 9:50～10:00 開会挨拶

日本色彩教育研究会 茂木 一司 会長

■ 10:00～11:30 講演「環境の色彩—まちの色を考える—」

武蔵野美術大学造形学部基礎デザイン学科教授 吉田 慎悟 氏

まちの色には、そこに住む人達の生活文化が表れます。景観法の施行以降、まちの色の整備は進んでいますが、最終的には市民がそれぞれの地域をどのようにしたいかを考え、色使いを洗練していく必要があります。今回は、今後どのようにしてまちの色を整備して行くべきかを考えます。

■ 11:45～12:30 会員総会

■ 13:30～14:30 講演「色と素材がデザインの要」

一般社団法人日本流行色協会 大澤 かほる 氏

デザインと聞くと、とかく「形」が先行して思い出されることが多いかもしれない。ところが、その「形」は素材や色表現によって印象が大きく変わる。素材の重さ、手触りによっても、そのデザインへの感じ方は変わる。この時間はデザイン全体の印象を決める色と素材について、必ず押さえておくべきことについて解説する。

■ 14:45～16:30 ワークショップ「色×質感 ○○な部屋をつくる」

東京福祉大学 短期大学部こども学科 助教 手塚 千尋 氏

なつめ縫製所 プランナー・デザイナー 夏目 奈央子 氏

私たちは、さまざまな色と質感の素材に囲まれて暮らしています。夏に淡い色×麻のカーテンから涼しげな印象を受けたり、大理石の床や壁は高級感や華やかさを演出したりと、色と材質（質感）の組み合わせは部屋全体のイメージを決める主要な構成要素といえます。

このワークショップでは、「色×質感にこだわるわがままROOM」をコンセプトに、20cm×20cm×20cmのキューブに自分が過ごしたい部屋をつくりたい。自分のテーマに合わせて、建築端材（木片、床材、壁紙ほか）や身近な素材（紙、木、金属、プラスチック、樹脂、シリコンなど馴染みのあるものから新素材まで）から材料を選び、部屋を組み立てます。

開催要項

会 期 平成27年8月29日(土) 9:30～16:30

協 賛 日本色彩学会関東支部 / 日本色研事業株式会社

会 場 武蔵野美術大学 新宿サテライト
東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル9階

定 員 30名(申し込み順)

主 催 日本色彩教育研究会 / 一般財団法人日本色彩研究所

参加費 3,000円(会員 日本色彩教育研究会/日本色彩学会)
5,000円(一般)

後 援 文部科学省(申請中)

1,000円(学生)

講師プロフィール

吉田 慎悟 氏

武蔵野美術大学造形学部卒業後、渡仏。著名なカラーリスト、ジャン・フィリップ・ランクロ教授のアトリエで環境色彩計画を学ぶ。その後日本各地の環境色彩調査を行い、地域も色を活かした色彩計画を数多く実践してきた。現在クリマ代表取締役、武蔵野美術大学造形学部教授。著書に「まちの色をつくる…環境色彩デザイン手法」「景観法を活用するために環境色彩計画」等がある。

大澤 かほる 氏

一般社団法人日本流行色協会 カラートレンド・ディレクター／ジェネラルマネジャー
東京造形大学彫刻科卒業。就職情報誌営業、市場調査会社を経て現職。市場のカラー戦略、商品のカラーコンセプト作成、先行市場のディレクションカラー選定等のコンサルティング、色彩教育、セミナー、執筆活動と幅広く活動中。インターカラー日本代表。
著書に「プリバリ2008～2011連載」「NHKテキスト」「色の科学ハンドブック」「カラーコーディネート検定一級テキスト」等がある。

手塚 千尋 氏

東京福祉大学短期大学部助教。兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科修了。博士(学校教育学)。新島学園短期大学部非常勤講師を経て現職。異文化理解・多文化共生に興味をもつ。学校教育における造形・表現活動を、「学びの協同性」という視点から再構築することをテーマに、ワークショップによる教育実践を展開中。

夏目 奈央子 氏

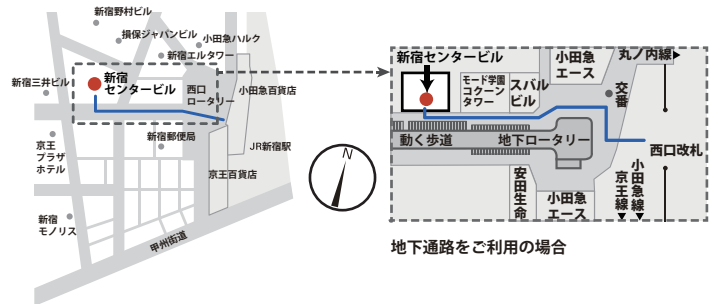
夏目縫製所 企画・デザインに従事。京都大学建築学科・京都大学大学院建築学専攻修士課程卒業。人間を包み込む一番近い素材である布に着目し、建築内装から衣服まで、人間の暮らしに生きる布の企画、デザイン、縫製などを一貫して行う。

会場アクセス

武蔵野美術大学 新宿サテライト

東京都新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル9階

JR新宿駅西口より徒歩5分



申込方法

申込書に必要事項をご記入の上、下記宛先までお申込みください。FAX、郵送、E-mailのいずれでも結構です。E-mailの場合は、申込書にある記入項目を転記の上、その内容を記載してください。参加費は「現金書留」「銀行振込」「郵便振替」のいずれかでご送金ください。入金確認をもって申込受付と致します。申込受付後、メールまたはファックスにて受講証をお送り致しますので、当日写しを受付にてご提示ください。

申込先

〒339-0073

さいたま市岩槻区上野4-6-23 一般財団法人日本色彩研究所内 日本色彩教育研究会事務局 赤木・大内
FAX.048-794-3901 E-mail;ohuchi.hiroko@jcric.jp お問合せ TEL.048-794-3816
ホームページからもお申込み頂けます。http://www.shikikyo.jp/

会費振込先

郵便振替 00150-6-136277 色彩教育研究会
銀行振込 三菱東京UFJ銀行 六本木支店(店番号045) 普通預金 No.4274001
色彩教育研究会(シキサイキョウイクケンキョウカイ)

参加申込書

FAX.048-794-3901

◇第65回日本色彩教育研究会本部研修会に参加費を添えて申し込みます。

氏 名 _____ 勤務先 _____
(学生は学校名)

連絡先住所 _____
(参加証送付先)

自宅 _____ TEL. _____

勤務先 _____ E-mail; _____ FAX. _____

◇以下、該当する□に 印を付けてください

参加回数 1回目 2回目 3回以上

所 属 日本色彩教育研究会 一般 学生

支払方法 現金書留 郵便振替 銀行振込

請求書 不要 要 請求先宛名 _____

支払期日 平成27年 月 日(予定日)

領収書は当日、受付での発行となります。